

【WIPO】 ePCT に新機能追加

WIPO が提供する ePCT は、PCT 国際出願をオンラインで出願・管理できる安全なウェブベースのシステムです。

今般、ePCT の新バージョン v4.16 がリリースされ、出願人・官庁双方の利便性を高める新機能が追加されました。

主な新機能

① eNotification (e 通知) 機能

e 通知機能は、様式・書類の準備完了を ePCT 上で通知する仕組みです。

・国際事務局 (IB) は、参加官庁・機関に代わって、発行済み様式や書類への通知リンクを、ePCT を通知方法として選択している出願人や代理人に送付します。

・出願人等はリンクを通じて、ePCT 環境内で書類の閲覧やダウンロードが可能です。この仕組み自体は従前からありましたが、新バージョンでは、参加官庁・機関に代わって、IB が発行済み様式や書類へのリンクを ePCT を介して通知することが可能となりました。

これにより、受理官庁が特許庁 (JPO) である場合に、従前は JPO から紙媒体で通知されていた国際段階の発送書類の多くを電子データで受領できるようになるため、従来の紙媒体の通知や PDF 添付メールと比較して、ePCT 経由で安全かつ効率的な連絡が可能となりました。

ただし、当該機能を利用するには、ePCT 上で、国際出願ごとに、ePCT アクセス権の設定を事前しておく必要があります。

尚、ePCT 上で取得可能となった日が、送達完了日とみなされます。

② IB Forms の機械翻訳提供

・IB が発行する 国際手続書類 (IB 様式) は国際公開言語である 10 言語すべてに機械翻訳されます。

・機械翻訳版は国際出願ファイルには保存されませんが、ダウンロードや印刷は可能です。

・翻訳生成の操作履歴は、国際出願の履歴として記録されます。

これにより、異なる公開言語で業務を行う官庁・出願人の利便性向上が期待されます。

詳細につきましては WIPO の以下 URL をご参照ください。

<https://pct.wipo.int/ePCT/>

また、JPO の以下のサイトもご参照ください。

<https://www.jpo.go.jp/system/patent/pct/tetuzuki/epct.html>